

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月28日

上場会社名 小田急電鉄株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9007 URL <https://www.odakyu.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 星野 晃司 (TEL) 03 (3349) 2526
 問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 鈴木 智 配当支払開始予定日 -
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	100,527	9.9	14,620	101.6	15,392	77.6	10,855	94.1
2023年3月期第1四半期	91,469	3.5	7,252	132.4	8,665	138.4	5,593	△23.8

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 14,483百万円 (154.4%) 2023年3月期第1四半期 5,693百万円 (124.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	29.87	—
2023年3月期第1四半期	15.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,344,095	394,513	29.3
2023年3月期	1,279,976	388,490	30.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 393,379百万円 2023年3月期 387,387百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	21.00	21.00
2024年3月期	—				
2024年3月期（予想）		11.00	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	187,900	△1.1	16,700	15.1	15,900	7.9	53,000	425.5	145.85
通期	400,000	1.2	35,000	31.6	32,700	30.2	62,800	54.2	172.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	368,497,717株	2023年3月期	368,497,717株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	5,119,048株	2023年3月期	5,118,555株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	363,379,046株	2023年3月期1Q	363,364,930株

(注) 自己株式に含めている役員報酬信託口が保有する当社株式数は以下のとおりです。

2024年3月期第1四半期：120,468株 2023年3月期：120,468株

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想は、現時点で得られた情報に基づいて算定しています。したがって、実際の業績は業況の変化等により記載の予想とは異なる場合があります。

業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示しています。また、当社ウェブサイトでは、決算補足説明資料のほか、「解説付き決算説明資料」ならびに「FAQ(よくあるご質問)」も同日開示していますので、併せてご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結損益計算書関係)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年6月30日)は、新型コロナウイルス感染症の5類移行等により事業環境が改善し、営業収益は100,527百万円(前年同期比9.9%増)、営業利益は14,620百万円(同101.6%増)となったほか、経常利益は15,392百万円(同77.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は10,855百万円(同94.1%増)となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりです。

① 運輸業

運輸業では、当社の鉄道事業において新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い通勤・外出需要が増加し、定期・定期外ともに輸送人員が前年を上回ったことに加え、鉄道駅バリアフリー料金制度を適用したことなどにより増収となりました。以上の結果、営業収益は42,560百万円(前年同期比13.8%増)、営業利益は8,033百万円(同109.5%増)となりました。

(当社鉄道事業運輸成績表)

種別	単位	当第1四半期連結累計期間 (2023.4.1～2023.6.30)		
			対前年同期 増減率(%)	
営業日数	日	91	0.0	
営業キロ	キロ	120.5	0.0	
客車走行キロ	千キロ	43,340	0.4	
輸送人員	定期	千人	106,326	4.1
	定期外	〃	70,926	7.1
	計	〃	177,252	5.3
旅客運輸収入	定期	百万円	10,700	8.9
	定期外	〃	17,595	13.8
	計	〃	28,296	11.9
運輸雑収	〃	739	△6.4	
運輸収入合計	〃	29,035	11.3	
乗車効率	%	44.5	—	

(注) 乗車効率の算出方法

$$\text{乗車効率} = \text{延人キロ} (\text{駅間通過人員} \times \text{駅間キロ程}) / (\text{客車走行キロ} \times \text{平均定員}) \times 100$$

② 流通業

流通業では、百貨店業において昨年10月に新宿店本館の営業終了に伴い売場面積が大幅に縮小したことに加え、前期末に(株)白鳩が当社の連結子会社から持分法適用会社へ変更となったことなどにより、減収となりました。以上の結果、営業収益は20,749百万円(前年同期比16.0%減)、営業利益は440百万円(同12.3%減)となりました。

③ 不動産業

不動産業では、不動産賃貸業において前期末に小田急第一生命ビル持分を売却した影響により、減収となったものの、不動産分譲業において都心のリノベーション物件や投資用不動産の販売が増加したことなどにより、増収となりました。以上の結果、営業収益は19,668百万円(前年同期比22.7%増)、営業利益は5,143百万円(同19.4%増)となりました。

④ その他の事業

その他の事業では、ホテル業における稼働の回復や、リゾート人材派遣業の需要回復等により、増収となりました。以上の結果、営業収益は23,327百万円（前年同期比21.1%増）、営業利益は991百万円（前年同期 営業損失1,406百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金が増加したことなどから、1,344,095百万円（前連結会計年度末比64,119百万円増）となりました。

負債の部は、流動負債のその他が増加したことなどから、949,582百万円（同58,096百万円増）となりました。

純資産の部は、保有株式の時価上昇に伴いその他有価証券評価差額金が増加したことや、利益剰余金が増加したことなどから、394,513百万円（同6,023百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間、通期ともに、前回発表時（2023年4月28日）の予想から修正していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	67,604	127,018
受取手形、売掛金及び契約資産	23,408	23,178
商品及び製品	2,535	2,634
分譲土地建物	36,556	35,335
仕掛品	914	1,514
原材料及び貯蔵品	2,324	2,456
その他	35,707	35,788
貸倒引当金	△459	△474
流動資産合計	168,590	227,451
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	476,195	470,689
機械装置及び運搬具（純額）	54,543	52,763
土地	440,806	441,605
建設仮勘定	29,236	30,657
その他（純額）	8,665	7,827
有形固定資産合計	1,009,447	1,003,543
無形固定資産		
のれん	1,100	1,031
その他	19,965	19,384
無形固定資産合計	21,065	20,416
投資その他の資産		
投資有価証券	57,407	64,913
その他	25,181	28,809
貸倒引当金	△1,715	△1,038
投資その他の資産合計	80,873	92,684
固定資産合計	1,111,385	1,116,644
資産合計	1,279,976	1,344,095

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,383	14,786
短期借入金	186,884	216,762
1年以内償還社債	60,005	60,005
未払法人税等	7,458	19,681
賞与引当金	7,047	7,482
商品券等引換引当金	1,782	1,809
その他の引当金	66	59
資産除去債務	264	264
その他	99,045	148,794
流動負債合計	378,938	469,645
固定負債		
社債	157,000	157,000
長期借入金	243,584	218,848
鉄道・運輸機構長期未払金	52,439	52,439
退職給付に係る負債	9,009	9,237
資産除去債務	1,855	1,874
その他	48,658	40,537
固定負債合計	512,547	479,936
負債合計	891,485	949,582
純資産の部		
株主資本		
資本金	60,359	60,359
資本剰余金	58,089	58,089
利益剰余金	252,402	254,807
自己株式	△6,262	△6,263
株主資本合計	364,589	366,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,462	21,278
土地再評価差額金	537	537
退職給付に係る調整累計額	4,797	4,569
その他の包括利益累計額合計	22,797	26,386
非支配株主持分	1,103	1,133
純資産合計	388,490	394,513
負債純資産合計	1,279,976	1,344,095

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業収益	91,469	100,527
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	64,687	67,470
販売費及び一般管理費	19,529	18,435
営業費合計	84,216	85,906
営業利益	7,252	14,620
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	835	603
持分法による投資利益	595	538
助成金収入	※ 549	※ 1
雑収入	896	1,309
営業外収益合計	2,880	2,457
営業外費用		
支払利息	1,122	1,073
雑支出	345	611
営業外費用合計	1,468	1,684
経常利益	8,665	15,392
特別利益		
固定資産売却益	204	6
工事負担金等受入額	483	119
関係会社株式売却益	—	728
その他	82	105
特別利益合計	770	960
特別損失		
固定資産売却損	26	0
固定資産圧縮損	449	42
固定資産除却損	248	1,200
その他	287	10
特別損失合計	1,012	1,253
税金等調整前四半期純利益	8,423	15,099
法人税、住民税及び事業税	2,477	19,359
法人税等調整額	321	△15,154
法人税等合計	2,799	4,205
四半期純利益	5,624	10,894
非支配株主に帰属する四半期純利益	30	38
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,593	10,855

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	5,624	10,894
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	390	3,656
退職給付に係る調整額	△351	△227
持分法適用会社に対する持分相当額	30	160
その他の包括利益合計	69	3,589
四半期包括利益	5,693	14,483
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,663	14,444
非支配株主に係る四半期包括利益	30	39

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※ 助成金収入

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う特例措置による雇用調整助成金等の受入額については、「助成金収入」として四半期連結損益計算書の営業外収益に計上しています。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	その他の 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
営業収益							
外部顧客への営業収益	36,864	24,387	14,275	15,941	91,469	—	91,469
セグメント間の内部営業収益 または振替高	536	302	1,748	3,320	5,908	△5,908	—
計	37,401	24,690	16,024	19,261	97,377	△5,908	91,469
セグメント利益又は損失(△)	3,835	502	4,309	△1,406	7,241	11	7,252

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでいます。

ホテル業、レストラン飲食業、旅行業、ゴルフ場業、鉄道メンテナンス業、ビル管理・メンテナンス業、広告代理業、経理代行業、保険代理業、企画設計・運営業および人材派遣業

2 セグメント利益又は損失の調整額11百万円は、セグメント間取引消去です。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	その他の 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
営業収益							
外部顧客への営業収益	42,111	20,436	17,951	20,027	100,527	—	100,527
セグメント間の内部営業収益 または振替高	448	312	1,717	3,300	5,778	△5,778	—
計	42,560	20,749	19,668	23,327	106,305	△5,778	100,527
セグメント利益	8,033	440	5,143	991	14,609	11	14,620

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでいます。

ホテル業、レストラン飲食業、旅行業、ゴルフ場業、鉄道メンテナンス業、ビル管理・メンテナンス業、広告代理業、経理代行業、保険代理業、企画設計・運営業および人材派遣業

2 セグメント利益の調整額11百万円は、セグメント間取引消去です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。